



収納

- 必要に応じて収納棚を設けます。

洗面台

- 見やすい大きな鏡を設けます。
- 昇降機能が付いていると便利です。
- 使いやすい大型ポールを設けます。

換気扇

- 換気扇を取り付け、湿気を屋外に出します。

改修

- 手すりの取付け

改修

- 大型ハンドルの取付け

改修

- 3枚引戸に取替え

介護スペース (参考)

- トイレが隣接する場合は、壁を取ることでスペースを確保します。

出入口扉 (参考)

- 上吊戸または、フラットレールの引戸とします。
- 握手・引手は、操作しやすいものを、使いやすい高さにします。
- 明窓は、内部の見えないポリカーボネイトにすると安全です。
- 敷居の段差は3mm以下とします。
- 扉の幅は有効750mm以上とします。

脱衣用腰掛台 (対象外)

- 脱衣用腰掛台があれば身体の負担を軽減します。

浴室排水グレーチング (参考)

- 浴室を床上げした場合、排水用グレーチングがあれば便利です。

脱衣スペース (参考)

- 安全に脱衣するためには1,000×1,200mm(有効)以上を確保します。

設備機器 (対象外)

- 体温の低下防止に暖房設備があれば便利です。



介護保険対象項目参考資料：「介護保険における住宅改修／実務解説」(財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター